

## 第1章 光の世界

## 1. 物の見え方

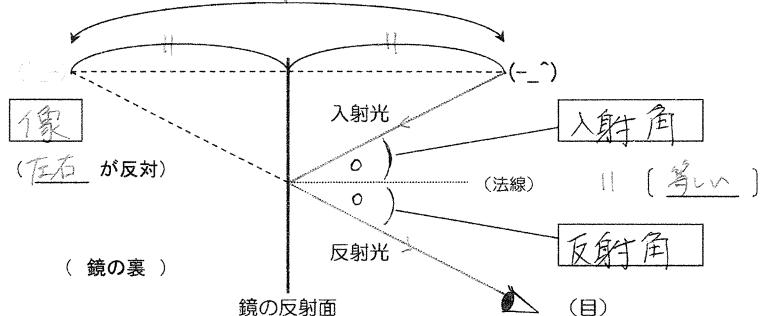
- ・**光源** …自ら光を出している物体。

- ・**光の直進** …光は空気中、水中、ガラス中をまっすぐ進む。

## 2. 光の反射

- ・**光の反射** …光が物質の表面ではね返ること。

〈鏡による光の反射〉 (対称の位置) ※面に対して垂直な線を法線といふ。



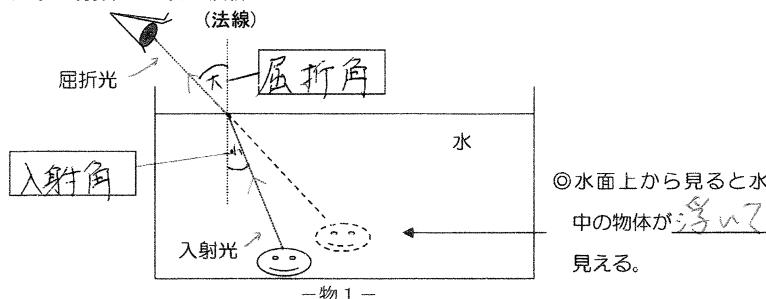
- ◎**光の反射の法則** …光が反射するとき、入射角と反射角は等しい。

- ・**乱反射** …物体の表面には細かい凹凸があり、そこに光が当たると様々な方向に反射すること。

## 3. 光の屈折

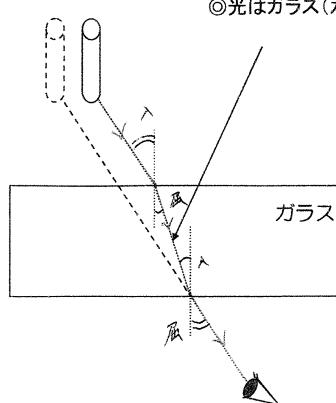
- ・**光の屈折** …物質の境界面で光の進む向きが変わること。

〈空気と水の境界面での光の屈折〉

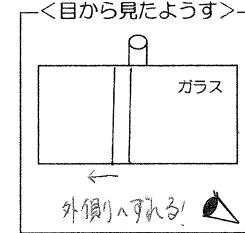


- ◎水面上から見ると水中の物体が浮いて見える。

〈空気とガラスの境界面での光の屈折〉



- ◎光はガラス(水)の中を進むときは逆道をする!

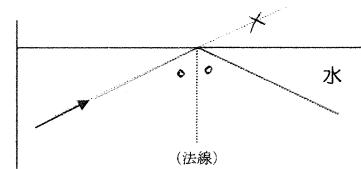


〈目から見たようす〉

- ◎入射角・屈折角は必ず空気側が大きい!

- ◎**全反射** …水やから空気中へ光を出すときの入射光がある角度以上になると、光は水面(ガラス面)で全反射する。(臨界角)

〈水面での全反射〉



<臨界角>		
水	48.5°	
ガラス	41.8°	
ダイヤモンド	24.5°	

- ◎全反射の利用⇒光ファイバー、マイクロスコープ

〈光ファイバーの原理〉(2種類のガラスの境界面で全反射を繰り返す。)

